

## 第7回 東北応援・防災学習バス 参加者募集要領

趣旨 2011年、東日本大震災で甚大な被害と多数の犠牲者が出た東北を応援すると共に、現地を「見て」、現地の人の話を「聞いて」、「学んで」、これから経験するかもしれない災害に備える。

1. 日時 平成30年10月27日(土)～28日(日)

27日早朝 蕪高出発 東京日本橋を經由して現地へ

2. 募集人員・対象 25名

蕪山高校同窓生・在校生・PTA・教職員など蕪山高校関係者、その家族、知人・友人など  
(現在、中型バスで計画中ですが、参加希望人数によって変更もあり)

3. 主な訪問先等(詳細を決定してゆく過程で変更あり)

- ・Jヴィレッジと檜葉町復興拠点(福島県檜葉町: Jヴィレッジ、笑ふるタウンならは等の復興拠点と復興支援の取り組みを見学と語り部の講話)
- ・閑上の記憶(宮城県名取市閑上: 震災やいのちの大切さを伝える場所として誕生した「津波復興祈念資料館」の見学と語り部の講話)
- ・大川小学校(宮城県石巻市釜谷地区: 全校児童の7割に当たる74名の犠牲者が出た跡地で語り部の講話)
- ・河北新報 宮田 建(高39) 記者の講話(ご自身も震度7を体験された記者として東日本大震災の被害、復興の経過、私たちへの提言などの講話)
- ・平成の森(宿泊先)での地元の人たちとの交流会、地元アーティストとのライブ・セッション

4. 宿泊先 宮城県南三陸町 総合スポーツ・宿泊施設「平成の森」

宮城県南三陸町歌津字柘沢28-1 TEL:0226-36-3115

5. 参加費 30,000円

子供料金あり、参加人数により若干の変更あり

6. その他

全行程に同行が無理な方は、途中参加、現地参加も可能です。



参加をご希望の方は9月末日までに、氏名、住所、携帯電話番号、メールアドレスを添えて下記連絡先にお申し込み下さい。

なお、すでに仮申込みをされている方は改めての申込みは不要です。

申込・連絡先 大野 洋(携帯:090-2934-6738 メール:[ohno@swan.ocn.ne.jp](mailto:ohno@swan.ocn.ne.jp))

幹事 大野 洋(高11) 宮下裕子(高27)